

資料 23：医学教育に関する文献目録〈1990～1994 年〉

1990 年

- 1) 西園昌久：医学教育改革の潮流 エジンバラ宣言と福岡宣言。医学教育 1990, **21**：113-121
- 2) 牛場大蔵：医学教育研究推進の提言。医学教育 1990, **21**：130-132
- 3) 清水 敦：Harvard 大学での医学教育事情 学生の側から New Pathway Program 体験記。医学教育 1990, **21**：137-140
- 4) 仁志田博司：生命倫理とコミュニケーション 医の倫理 その現状と問題点。ヒューマン サイエンス 1990, **3**：2-13
- 5) 井上通敏：医学研究・教育と診療支援システム構築に関する総合的研究 昭和 63～平成元年度科学研究費補助金総合研究 (A) 研究成果報告書 (文部省 S)。医学研究・教育と診療支援システム構築に関する総合的研究 昭和 63 年度一平成 1 年度, 1990
- 6) 青野 允：国際災害医療 4 災害医療の卒前教育とその要点。医学のあゆみ 1990, **155**：98-100
- 7) 大林雅之：メディカル・ヒューマニティーズ教育におけるバイオエシックスの理念 米国の医学教育をめぐって。医哲学医倫理 1990, **8**：65-78
- 8) 高間直道, 中川米造, 高橋勝三・他：医師教育の危機 初期診療のできる臨床医育成。医と医療 1990, **278**：1-3
- 9) 高橋勝三：研修指定病院からみた医学教育の問題点。医と医療 1990, **279**：2-5
- 10) 中川米造：医療のソフトウェアの学習援助。医と医療 1990, **279**：5-12
- 11) 吉田勝美：診療教育のための意思決定支援技術。医療情報学 10 回連大会論集 1990, 7-10
- 12) 岡田好一, 遠藤 晃, 服部純典・他：電子教科書の新システムの移行と改良。医療情報学 10 回連大会論集 1990, 129-130
- 13) 石島正之：学習ソフト構築ツールを用いた循環器学 CAL の構築。医療情報学 10 回連大会論集 1990, 283-284
- 14) 浜田郁子, 吉田途男, 守田万里子・他：VIDEODISC による教育支援。医療情報学 10 回連大会論集 1990, 285-286
- 15) 山本隆一, 福田泰樹, 矢野喜代子・他：パソコン通信を利用した卒後教育の試み MEDINET-P の症例シミュレーション問題システム。医療情報学 10 回連大会論集 1990, 287-290
- 16) Gatheru ZW：ケニアにおける医学教育と研究の現状。岩手医学雑誌 1990, **42**：509-512
- 17) 杉本宗雄：大阪府医師会の生涯教育活動。大阪医師会報 1990, **246**：60-65
- 18) 千野直一：リハビリテーション医学教育の現況。慶応医学 1990, **67**：461-465
- 19) 竹内孝一：明治初期における豊橋地方の医学教育 (I) 豊橋医学舎設立願 (明治六年)。現代医学 1990, **38**：189-193
- 20) 碓氷章彦：カナダの卒後医学教育。現代医学 1990, **38**：195-199
- 21) 竹内孝一：明治初期における豊橋地方の医学教育 (II) 明治初期豊橋医師履歴 (明治八年)。現代医学 1990, **38**：379-392
- 22) 小塚貞雄：医療技術短大生の入試成績と医学的知識習得力との相関について。名古屋大医療技短大紀 1990, **2**：153-157
- 23) 相原 薫：国際化時代における医学教育と研究。日本医科大学雑誌 1990, **57**：568-570
- 24) 岩崎 榮：医療管理学視点から見た大学病院での臨床医学教育のあり方 アンケート調査の分析結果からの考察。日本医科大学雑誌 1990, **57**：573-575
- 25) 華表宏有：卒前医学教育における公衆衛生学教育の課題。日本公衆衛生雑誌 1990, **37**：241-246
- 26) 加藤信世, 長田彼佐子, 荷見圭子：良導絡の医学教育への導入に対する試み ストレスとの関連に就いて。日本良導絡自律神経学会雑誌 1990, **35**：328-330
- 27) 黒柳弥寿雄：看護教育 ゆとりに期待するもの 医学教育の立場から。看護 1990, **42**：47-55
- 28) 加我君孝, Gonnella J：医師国家試験問題の内容の分類 Disease staginig 法を用いて。看護教育 1990, **31**：595-597
- 29) 畑尾正彦, 堀 原一, 細田瑳一・他：第 84 回医師国家試験の事後評価。看護教育 1990, **31**：598-600
- 30) 山内俊雄, 高浜素秀, 浜口勝彦：主として医師国家試験合否の立場からみた学習態度と学習効果について。看護教育 1990, **31**：601-603
- 31) 吉原博幸, 古賀保範：医学におけるシミュレーション技法 研究, 教育への応用 (第 4 回) 血液凝固機構のシミュレーションモデル。医療とコンピュータ 1990, **3**：91-97

1991年

- 1) 丸井英二：医学部留学生と医学教育の国際化。医学教育 1991, **22**：20-24
- 2) 山根洋右, 塩飽邦憲, 阿部顕治・他：医学教育に対する学生による評価と教育改善の課題。医学教育 1991, **22**：159-165
- 3) 植村研一：卒前医学教育の立場からみた医学部留学生受入れの現状と問題点。医学教育 1991, **22**：205-208
- 4) 山崎茂明：南北戦争以前の医学校設立時の教授からみたアメリカ医学教育形成史。医学教育 1991, **22**：359-363
- 5) 日本作業療法士協会：カリキュラム・プランニング その方法と臨床実習への応用。カリキュラム・プランニング その方法と臨床実習への応用 平成3年, 1991, 247
- 6) 谷 莊吉：医学・看護教育におけるターミナルケア教育のカリキュラム。ターミナルケア 1991, **1**：435-439
- 7) 岡安大仁：医学生に対するターミナルケア教育 日本大学医学部での経験を中心にして。ターミナルケア 1991, **1**：440-443
- 8) 平山正実：医師へのターミナルケア教育 デス・エデュケーションについて 安楽な死か尊厳ある死か。ターミナルケア 1991, **1**：444-447
- 9) 山田瑞穂：医師へのターミナルケア教育 医学概論における死の医学教育。ターミナルケア 1991, **1**：448-451
- 10) 庄司進一：ターミナルケア教育の臨床授業。ターミナルケア 1991, **1**：452-455
- 11) 森島祐子：カナダにおけるターミナルケア教育。ターミナルケア 1991, **1**：456-459
- 12) 井上武夫：症例から学ぶターミナルケア 医学教育への生かし方。ターミナルケア 1991, **1**：460-463
- 13) 高橋正子：看護婦からみた医師のターミナルケア教育。ターミナルケア 1991, **1**：464-467
- 14) 中里節三：医学医療と情報技術 画像情報メディアの医学教育などへの応用。あいみっく 1991, **12**：18-26
- 15) 医学教育ハンドブック刊行会：医学教育ハンドブック。篠原出版, 1991
- 16) 石田純郎：革新の医学教育の流れ ベッドサイドティーチング, 解剖講堂そして植物園。医たん 1991, **77**：19-26
- 17) 筑波大学医学専門学群医学教育開発ステーション運営委員会：医学教育情報システムの構築とその評価。医療情報学 11 回連大会論集 1991, 465-466
- 18) 岡 寿士, 小島信博, 大蔵俊彦・他：臨床実習生のための電子教科書システム。医療情報学 11 回連大会論集 1991, 469-470
- 19) 栗原幸男, 北添康弘, 小沢利男・他：専門医の知識と意図による診断治療シミュレーション教育システム。医療情報学 11 回連大会論集 1991, 473-476
- 20) 尾川浩一：光磁気ディスクの医療分野での応用 教育・電子教科書への応用。医療とコンピュータ 1991, **3**：477-481
- 21) 寺畑喜朔：教育科目「医学概論」に関する管見。金沢医大教養論文集 1991, **19**：93-101
- 22) 小林国男：日本の救急医療 救急医療における医学教育。からだの科学 1991, **161**：89-92
- 23) 吉原幸治郎, 福井次矢：医学教育のなかでの緩和的医療。癌患者と対療 1991, **3**：34-39
- 24) 土屋 純：4年制大学における看護学教育 医学教育からみた看護学教育。看護教育 1991, **32**：141-144
- 25) 前川 正：医学教育の立場からの提言。看護 Mook 1991, **37**：238-242
- 26) 中川米造：方法としての体験学習 医学教育における体験学習。月刊ナーシング 1991, **11**：56-57
- 27) 中川米造：行動科学—その健康問題に果たす役割 保健・医療と行動科学—医学教育を中心に。公衆衛生 1991, **55**：675-678
- 28) 山田里津：実習評価の手引き (第3版)。メヂカルフレンド社, 1991
- 29) 福井次矢：専門と総合をめぐる課題と展望 総合診療の推進には医学生・研修医の教育から。新医療 1991, **18**：56-58
- 30) 岩崎 榮：インフォームド・コンセント理解のために よき患者・医師関係を考える。神経精神薬理 1991, **13**：365-379
- 31) 福田賢一, 斎藤秀敏, 谷 浩明・他：教育改革と医療系大学短大等の情報教育。都立医療技短大紀 1991, **4**：183-195
- 32) 西尾利一, 森 忠三, 島 久洋：医学生による“期待される医師の資質”の解析。日医新報ジュニア版 1991, **302**：23-25
- 33) 高久祐治：医学物理学者, 今日と明日 日本における現状, 義務並びに教育計画。日医放射会物理会誌 1991, **11**：59-68
- 34) 浜田善利：肥後の医学教育と村井家。日本医史学雑誌 1991, **37**：535-566
- 35) 華表宏有, 児玉 泰：産業医科大学における衛生学・公衆衛生学の教育目標の設定。日本公衆衛生雑誌 1991, **38**：919-923
- 36) 高橋政祺, 信川益明：医学教育のあり方に関する一

考察 医学部1年の病院実習から. 日本病院会雑誌
1991, **38**: 1759-1767

- 37) 高野千石: 東洋厚生科学研究所における医学教育
(1) 教育の思想. 日本良導絡自律神経学会雑誌
1991, **36**: 134-137
- 38) 高野千石: 東洋厚生科学研究所における医学教育
(2) 教育の体系. 日本良導絡自律神経学会雑誌
1991, **36**: 145-149
- 39) 植村研一: 病院の国際化 病院の国際化のための卒
前・卒後医学教育. 病院 1991, **50**: 224-227
- 40) 木村利人: 「いのち」を守り育てるために パイオエ
シックスとその教育. 保険診療 1991, **46**: 10-14
- 41) 田中 勲: 胸部外科における医学教育. 臨床胸部外
科 1991, **11**: 491-498
- 42) 河野一郎: わが国におけるスポーツ医学教育のあり
方 医学教育の立場から. 臨床スポーツ医学 1991,
8: 345-350
- 43) Daube JR: Mayo 医科大学の医学教育. J UOEH
Occup Environ Heal 1991, **13**: 207-215

1992 年

- 1) 日下隼人: 医学教育における情意教育のありかたに
ついて. 医学教育 1992, **23**: 45-49
- 2) 多田羅勝義, 松岡 優, 秋田裕司・他: データ収集か
らプレゼンテーションまで 医学研究領域における
Macintosh 活用. 医療とコンピュータ 1992, **5**: 183
-188
- 3) 高田 彰, 阿部 帥, 堀 原一: 医学教育を目指した
情報システムの構築. 医療とコンピュータ 1992, **4**:
2-8
- 4) 岡田好一: 情報機器による医学教育 電子教科書の
試みと現状. 医療とコンピュータ 1992, **4**: 9-13
- 5) 山本隆一: 情報機器による医学教育 生涯教育用ソ
フト「MEDINET-P」. 医療とコンピュータ 1992,
4: 18-23
- 6) 松山敏剛: 情報機器による医学教育 臨床教育・研
修用シミュレーション「DXTER」. 医療とコンピュ
ータ 1992, **4**: 14-17
- 7) 稲岡則子, 鈴木英夫, 高畠博嗣: 情報機器による医学
教育 腫瘍陰影の検出を目的とした医用画像読影
トレーニング・システム. 医療とコンピュータ 1992,
4: 24-27
- 8) 内田栄一: 情報機器による医学教育 CAI システム
による医師国試対策ソフト「Dr. CAI」. 医療とコン
ピュータ 1992, **4**: 28-33
- 9) 高橋義正: 情報機器による医学教育 医学生のため
の教育ソフト「MEDICATS」. 医療とコンピュータ
1992, **4**: 34-36
- 10) 酒井克弘: 情報機器による医学教育 ビデオによる
卒前・卒後医学教育の現状. 医療とコンピュータ
1992, **4**: 39-44
- 11) 大石浩子: 生命倫理と教育ディベート 医学概論に
ディベートを用いて 生命倫理への関心を深めるた
めに. 看護教育 1992, **33**: 590-594
- 12) 白神アキラ, 多田敏子, 土橋純子・他: 看護学生に対
する生命倫理に関する教育 医学概論の講義を通し
て. 看護教育 1992, **33**: 623-627
- 13) 平井宏明, 西信元嗣: 新型高感度小型カラーテレビ
カメラによる教育システム. 視角の科 1992, **13**: 115
-117
- 14) 福岡誠之: 医師へのターミナルケア教育. 死の臨床
1992, **15**: 25-27
- 15) 塙 嘉之: 小児救急医療 総論 小児救急と医学教
育. 小児科診療 1992, **55**: 572-577
- 16) 石田純郎: ヨーロッパの軍医学と日本の近代医学
医科大学に形而上学の講座設置を望む. 新医療
1992, **19**: 52-55
- 17) 藤岡睦久: 放射線診断医に今求められているのはジ
ェネラルな放射線医学教育である. 新医療 1992,
19: 80-81
- 18) 益子邦洋, 大塚敏夫: 救急医療は社会成熟のパロメ
ータ 救急医学教育を救急医療の中でいかに行うべ
きか 救急専門医の養成を考へつつ. 新医療 1992,
19: 48-51
- 19) 綿貫 勤: 全人的医学教育 秋田大学医学部の試
み. 全国自治体病協誌 1992, **285**: 32-41
- 20) 野尻卓也: 開業医の将来像 学生の立場から. 日医
会総会 23 回会誌 1992, **II**: 137
- 21) 竹内 恵: 開業医の将来像 学生の立場から. 日医
会総会 23 回会誌 1992, **II**: 140
- 22) 哲翁たまき: 開業医の将来像 研修医の立場から.
日医会総会 23 回会誌 1992, **II**: 141
- 23) 堀 原一: 学部教育及び卒後臨床研修における大学
附属病院のあり方. 日医会総会 23 回会誌 1992, **II**:
143
- 24) 塚原 勇: 医学教育の問題点と大学附属病院のあり
方 医学研究と医学教育. 日医会総会 23 回会誌
1992, **II**: 144
- 25) 吉田 尚: 医学教育の問題点と大学附属病院のあり
方 学会認定医制度と大学附属病院. 日医会総会 23
回会誌 1992, **II**: 145
- 26) 柏原貞夫: 医学教育の問題点と大学附属病院のあり
方 臨床研修指足病院と大学附属病院. 日医会総会
23 回会誌 1992, **II**: 146

- 27) 若新政史：医学教育の問題点と大学附属病院のあり方 生涯学習と大学附属病院, 日医会総会 23 回会誌 1992, II : 147
 - 28) 草原克豪：医学教育の問題点と大学附属病院のあり方, 日医会総会 23 回会誌 1992, II : 148
 - 29) 遠藤弘良：医学教育の問題点と大学附属病院のあり方, 日医会総会 23 回会誌 1992, II : 149
 - 30) 橋本信也：家庭医機能の医学教育, 日医会総会 23 回会誌 1992, II : 230
 - 31) 島崎修次, 松田博青, 行岡哲男：救急医学教育と救急専門医, 日医会総会 23 回会誌 1992, II : 238
 - 32) 稲田 紘：高度医療機器時代の教育, 日医会総会 23 回会誌 1992, III : 365
 - 33) 小川雄之亮：卒後教育からみたわが国の新生児医療, 日未熟児新生児会誌 1992, 4 : 231-237
 - 34) 福地義之助：日本における老年学の教育 老年医学教育と訓練, 日本老年医学会雑誌 1992, 29 : 368-371
 - 35) 厚生省健康政策局医事課 (監)：臨床研修病院ガイドブック '93, 日本医事新報社, 1992
 - 36) 高久祐治：「医学物理学」教育の目的・意義・可能性 (1) 新大学設置規準との関連において, 放射線医学物理 1992, 12 : 150-156
 - 37) 中野重行, 中村紘一, 小池勇一：医学教育の中に「臨床薬理学」をどのように組み込むか? 学生実習としての「臨床薬効評価」, 臨床薬理 1992, 23 : 101-102
 - 38) Ebert PA : 卒後の外科教育及び外科修練プログラムに於ける研究の役割, Surg Today 1992, 22 : 1-3
 - 39) Hartel W : ドイツに於ける卒後教育及び外科研究の役割, Surg Today 1992, 22 : 4-9
 - 40) Nyhus LM : 一般外科とは何か : 定義, 教育及び実地, Surg Today 1992, 22 : 293-296
- 1993 年**
- 1) 橋本信也：医師国家試験の改善をめぐって 卒前医学教育からみた出題基準改定, 医学教育 1993, 24 : 14-18
 - 2) 松岡敏剛, 山本博道, 中村泰久：スチルビデオシステムを利用した医学教育用シミュレーションの試作とその使用経験, 医学教育 1993, 24 : 215-219
 - 3) 飯島宗一：医学教育における自己点検・評価 大学評価について, 医学教育 1993, 24 : 409-410
 - 4) 舘 昭：医学教育における自己点検・評価 米国, ヨーロッパの大学自己評価, 医学教育 1993, 24 : 411-413
 - 5) 徳永力雄：医学教育における自己点検・評価 日本私立大学連盟主催の「自己点検・評価」の研修会, 医学教育 1993, 24 : 414-418
 - 6) 日本医学教育学会教育技法委員会 (編)：医学教育技法マニュアル篠原出版, 1993, 320
 - 7) 平野 寛：医学教育と医学図書館, 医学図書館 1993, 40 : 157-161
 - 8) 山下 貢司：現代医学教育博物館：学習メディアの開発・作製, 医学図書館 1993, 40 : 177-183
 - 9) 金井雅利：学校教育から生涯教育へ 生涯教育を考える 行政の立場から, 医検 1993, 42 : 1557-1560
 - 10) 小山五朗：高等教育機関における臨床検査技師養成の現状と課題, 医検 1993, 42 : 1129-1138
 - 11) 北村清吉：学校教育から生涯教育へ 臨床検査技師学校教育の推移と生涯教育の導入, 医検 1993, 42 : 1561-1568
 - 12) 鈴木節子, 早田繁雄：学校教育から生涯教育へ 日本臨床衛生検査技師会「生涯教育研究制度」について, 医検 1993, 42 : 1569-1573
 - 13) 浅野遼二：末期癌の告知と人工妊娠中絶について 医療倫理学教育の最重要課題, 医哲学医倫理 1993, 11 : 36-47
 - 14) 高野喜久雄, 小川富美子, 谷内田京：高齢者ケアはいま 介護力強化病院におけるスタッフ教育 総泉病院の場合 医学知識は独自の教材を用いて教育, 医療 '93 1993, 9 : 71-73
 - 15) 近藤元治：癌治療とインフォームド・コンセント (IC) I. 総論 インフォームド・コンセント (IC) と医学教育, 癌の臨床 1993, 39 : 1355-1359
 - 16) 垂井清一郎：明日の医師像と医学教育 “明日” の医師像, 公衆衛生 1993, 57 : 379-382
 - 17) 門奈丈之：明日の医師像と医学教育 医学教育の新たな展開, 公衆衛生 1993, 57 : 383-386
 - 18) 井形昭弘：明日の医師像と医学教育 臨床教育の課題と展望, 公衆衛生 1993, 57 : 387-389
 - 19) 上島弘嗣：明日の医師像と医学教育 公衆衛生教育の課題と展望, 公衆衛生 1993, 57 : 390-393
 - 20) 土井陸雄：明日の医師像と医学教育 衛生学教育の新たな工夫 新しい革袋には新しい酒を, 公衆衛生 1993, 57 : 394-396
 - 21) 糸川嘉則：明日の医師像と医学教育 医師国家試験制度のあり方, 公衆衛生 1993, 57 : 397-400
 - 22) 酒井邦夫：放射線治療の伸展 放射線治療と医学教育, 新医療 1993, 20 : 42-44
 - 23) 並木正義：医学教育と心身医学, 心身医学 1993, 33 : 211-219
 - 24) 鈴木裕二, 吉沢 誠, 山家智之・他：生理学教育支援システムの開発, 生体・生理工学シンポジウム論文集 1993, 8 : 287-290
 - 25) 吉川恵次：医学生, 研修医の救急医学教育, 新潟医師

- 会報 1993, **524**: 9-16
- 26) 桜井 勇: 大学医学部における自己点検・評価の実
際 教育環境の改善のために, 日歯医教会誌 1993,
9: 13-19
 - 27) 橋本信也: 医師の生涯教育について考える **VIII** 1
医学教育の現況 医学教育(卒前教育)の現況, 日本
医師会雑誌 1993, **109**: 455-459
 - 28) 織田敏次: 医師の生涯教育について考える **VIII** 1
医学教育の現況 卒後臨床研修の問題点, 日本医師
会雑誌 1993, **109**: 460-463
 - 29) 高久史麿: 医師の生涯教育について考える **VIII** 1
医学教育の現況 卒後臨床研修の問題点, 日本医師
会雑誌 1993, **109**: 463-464
 - 30) 田中哲郎, 羽島文磨, 山中龍宏・他: 小・中学生に対
する心肺蘇生法教育の可能性, 日本医事新報 1993,
3617: 46-51
 - 31) 植村研一: 卒前・卒後教育と研究 学部教育 a)
学部教育の改革, 泌尿器外科 1993, **6**: 593-597
 - 32) 三井利夫, 堀 原一: 卒前・卒後教育と研究 学部教
育 b) クリニカル・クラークシップ, 泌尿器外科
1993, **6**: 601-604
 - 33) 高久祐治: 「医学物理学」教育の目的・意義・可能
性(2) 英国と米国における状況と我が国における
将来展望, 放線医物理 1993, **13**: 85-92
 - 34) 川久保亮: これからの医学教育 開業医医療の成果
をどう反映させるか 開業医からの提案 確固たる
倫理観・態度の修得のために, 保団連 1993, **406**: 6
-9
 - 35) 大滝紀雄: これからの医学教育 開業医医療の成果
をどう反映させるか 開業医からの提案 医史学は
医学の基礎, 保団連 1993, **406**: 10-11
 - 36) 垣田敬治: これからの医学教育 開業医医療の成果
をどう反映させるか 開業医からの提案 病める人
へ心の向いた医師, 保団連 1993, **406**: 12-14
 - 37) 藤崎和彦: これからの医学教育 開業医医療の成果
をどう反映させるか 諸外国の成果と実践 開業医
の強力で言う医学教育の胎動, 保団連 1993, **406**: 15
-17
 - 38) 野村 拓: これからの医学教育 開業医医療の成果
をどう反映させるか 患者学序説 医療サイドから
の「患者学」, 保団連 1993, **406**: 18-21
 - 39) 大滝純司: これからの医学教育 開業医医療の成果
をどう反映させるか 医学教育の現状と課題(医科)
見えてきた開業医医療とのかかわり, 保団連 1993,
406: 22-24
 - 40) 笠原 浩: これからの医学教育 開業医医療の成果
をどう反映させるか 医学教育の現状と課題(歯科)
 - 曲がり角の歯科臨床研修, 保団連 1993, **406**: 25-27
 - 41) 日野原重明(監訳): Dr. ハーストの医学教育論
The Bench and Me, 医学書院 1993
 - 42) 黒川一郎: 医師国家試験問題中の血液学的設問の解
析, Int J Hematol 1993, **58**: 41-42
 - 43) 青木 誠, 伊藤澄信, 新保卓郎・他: 総合診療と卒後
研修, JIM 1993, **3**: 346-351
- ### 1994 年
- 1) 小野啓郎: 医学教育における自己点検・評価 医学
教育における自己評価, 医学教育 1994, **25**: 3-5
 - 2) 秩父志行, 野田起一郎: 医学教育における自己点
検・評価 近畿大学医学部における自己点検・評価
実施の準備状況, 医学教育 1994, **25**: 6-8
 - 3) 山口成良: 医学教育における自己点検・評価 金沢
大学医学部における自己点検・評価への取り組み, 医
学教育 1994, **25**: 8-10
 - 4) 魚住 徹: 医学教育における自己点検・評価 広島
大学医学部・大学院医学系研究科における自己点
検・評価の取り組みについて, 医学教育 1994, **25**:
11-13
 - 5) 白坂龍曠: 医学教育における自己点検・評価 医学
教育における自己点検・評価について, 医学教育
1994, **25**: 13-14
 - 6) 松浦啓一: 医学教育における自己点検・評価 医学
教育の点検・評価項目, 医学教育 1994, **25**: 15-18
 - 7) 神田実喜男: 医学教育における自己点検・評価 わ
が大学における医学教育の問題点とその対応, 医学
教育 1994, **25**: 18-20
 - 8) 杉岡洋一, 松山敏剛: 医学教育における自己点検・評
価 九州大学医学部の自己点検・評価の取り組み, 医
学教育 1994, **25**: 26-28
 - 9) 原 耕平, 斎藤 寛: 医学教育における自己点検・評
価 自己点検・評価への取り組み, 医学教育 1994,
25: 29-30
 - 10) 高橋和郎: 医学教育における自己点検・評価 医学
教育における自己点検・評価 専門教育と一般教育,
医学教育 1994, **25**: 30-34
 - 11) 田中和豊: マサチューセッツ総合病院での臨床実習
から見たわが国の医学と医療, 医学教育 1994, **25**:
49-52
 - 12) 植村研一: 国際化時代の医学教育 医学部卒前留学
生の受け入れ現状, 医学教育 1994, **25**: 69-71
 - 13) 丸井英二: 国際化時代の医学教育 卒後研修生の受
入れ, 医学教育 1994, **25**: 72-74
 - 14) 堀 原一: 国際化時代の医学教育 大学における外
国人教員の任用, 医学教育 1994, **25**: 75-77

- 15) 真栄城優夫：国際化時代の医学教育 外国人教師招聘の経験 沖縄県立中部病院の場合，医学教育 1994，**25**：78-80
- 16) 松村理司：国際化時代の医学教育 地域病院での北米内科医常駐の試み，医学教育 1994，**25**：81-83
- 17) 安村建介：国際化時代の医学教育 医学生レベルの国際交流システム，医学教育 1994，**25**：105-107
- 18) 津田 武：国際化時代の医学教育 米国における卒後医学教育 フィラデルフィア小児病院における体験を中心に，医学教育 1994，**25**：108-111
- 19) 盧 岳華：発展途上国において医学教育改革を阻害している社会的要因について，医学教育 1994，**25**：112-114
- 20) Cookson J, Barnett DB：国際化時代の医学教育 日本の医学教育 英国から見た場合，医学教育 1994，**25**：132-138
- 21) Brennan MJ：国際化時代の医学教育 米国の内科医の見た日本臨床教育基本の弱さ 内科はないか？，医学教育 1994，**25**：139-142
- 22) Balasubramaniam P：国際化時代の医学教育 アジアの医学教育と日本の役割，医学教育 1994，**25**：143-147
- 23) 尾島昭次，館 正知：国際化時代の医学教育 旧ユーゴスラビアとの医学教育交流，医学教育 1994，**25**：152-155
- 24) 渡辺陽之輔，才 越：国際化時代の医学教育 中国医科大学日本語医学クラスと中日医学教育センター，医学教育 1994，**25**：156-159
- 25) 加我君孝，尾島昭次，相原 薫・他：国際化時代の医学教育 医科大学における医学英語教育の現状に関するアンケート調査報告，医学教育 1994，**25**：160-165
- 26) 大井 玄：国際化時代の医学教育 国際保健学教育 卒前と卒後，医学教育 1994，**25**：166-168
- 27) 我妻 堯：国際化時代の医学教育 途上国に協力できる医師の教育，医学教育 1994，**25**：169-172
- 28) 宮城島一明：国際化時代の医学教育 医師資格の国際認知，医学教育 1994，**25**：177-182
- 29) 坂井哲博：米国の医学教育 第一報 Student Research Forum の紹介，医学教育 1994，**25**：211-215
- 30) 宮城島一明：医師養成を巡るドイツの動向とわが国の将来の展望，医学教育 1994，**25**：226-230
- 31) 佐藤 武，武市昌士，何 頌躍：中国における医学教育の現状，医学教育 1994，**25**：240-244
- 32) 太田富雄：医学教育の根本的改革 やる気を起こさせる逆転の発想，医学教育 1994，**25**：368-372
- 33) 稲田 紘：わが国における BME 教育の現状，医学のあゆみ 1994，**171**：114-115
- 34) 中川米造：医学の不確実性 10 医学教育における不確実性，からだの科学 1994，**179**：109-113
- 35) 井奈波良一，岩田弘敏：医学生の東洋医学，温泉医学に対する意識調査，漢方診療 1994，**13**：28-33
- 36) 堀 原一：21 世紀の外科 21 世紀の医学教育，ことに外科教育の改革，外科 1994，**56**：1004-1010
- 37) 力久忠昭：「第 5 回クリニカルファーマシーシンポジウム」より シンポジウムⅢ，月刊薬事 1994，**36**：2267-2272
- 38) 中井吉英，福永幹彦，中川 晶・他：心身医療のトピックス 医学教育における心身医学，心身医療 1994，**6**：61-65
- 39) 津波古澄子：分解方式による英語「医学専門用語」入門，総合看護 1994，**29**：67-70
- 40) 津波古澄子：分解方式による英語「医学専門用語」入門（8），総合看護 1994，**29**：91-94
- 41) 粥川 敦：ハイビジョン応用 2，画像表現システム 2-2 医学分野への応用，テレビジョン学会誌 1994，**48**：251-253
- 42) 岡崎悦夫：医学生・研修医の将来動向に対する医学教育の重要性 卒後 1，2 年目の医師並びに他大学の実情に関する調査研究，新潟医師会報 1994，**533**：2-9
- 43) 鈴木裕二，吉沢 誠，山家智之・他：オブジェクト指向プログラミングによる生理学教育支援システムの開発，日本機化学会バイオエンジニアリングシンポジウム講演論文集 1994，**3**：66-67
- 44) 中村健一：地域指向の医学教育を WHO 西太平洋地域医学教育ワークショップに出席して，日本公衆衛生雑誌 1994，**41**：1117-1121
- 45) 千野直一：リハビリテーション医学教育の現状と今後の方向 認定医制度とリハ教育，リハビリテーション医学 1994，**31**：108-110
- 46) 大島一洋：基本的検査のベッドサイドティーチング，臨床病理 1994，**42**：794-800
- 47) Gude JK：診察術の歴史 ウィリアム・オスラー，JIM 1994，**4**：554-555
- 48) 小杉好弘：アルコールの基礎的知識 アルコール関連問題の医学教育，JIM 1994，**4**：590-592
- 49) 村田 朗，工藤翔二，古田知行・他：ワイヤレス聴診器の開発と有用性，Ther Res 1994，**15**：3233-3238